

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	保育所等訪問支援 ニコニコキッズこあ		
○保護者評価実施期間	2025年12月8日	～	2026年1月8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	2025年12月8日	～	2026年1月8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	2026年12月8日	～	2026年1月8日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 13
○事業者向け自己評価表作成日	2025年12月23日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園・幼稚園との連携、送迎時のやり取り。 ・園の先生方との連携をとりやすい環境である。 ・療育的視点での話がしやすい。集団生活での難しさや園の先生方の立場になって話をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・担任の先生方や、各関係機関との連携。顔合わせなど。 ・送迎などを活用して、話ができる体勢を作っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に関わる関係機関とのやり取りや、情報共有。療育的視点を現場にも取り入れていけるようにしていきたい。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園、幼稚園でできること、療育先でできることを具体的に提案することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所が訪問するだけでなく、訪問先の先生方にも事業所の方に来所していただくこともある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各関係機関での役割や、利用者の保障を守ることができるようにしている。壁のない支援での関わりを今後もしていきたい。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の悩みや先生方の悩みに寄り添う。療育と現場の意見で壁をつくらないようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者とのやり取りや、先生方とのコミュニケーションは、欠かさずにするようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各関係機関での、温度差や共通理解が薄い場面もあるためニコニコが中心となって情報共有をできる立場になれるように意識している。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・机上課題に対して、療育的視点での知識・技術不足点がある。キャリアや実績に任せるのではなく、スタッフ全員で研修や実践を通して今後も学んでいきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所等訪問支援を通して、訪問させていただいたときに、園によっては療育への関心・理解が薄いところもあり、そこの療育に対するの説明やアドバイスがあまりできていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で開催されている、研修や連絡会に参加して、他事業所での取り組みなどを学び、他事業所の専門士の意見などを取り入れるようにしている。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・直接的支援に関しては、園では控えてほしいところもあり、なかなか難しいところである。引き続き、課題となる部分である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まずは、療育への関心や理解を少しずつ信頼関係とともに築き上げていく。地域全体で取り組んでいる事や保育所等訪問支援について良い話ができる知識を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時などを活用し、利用者のことや事業所での取り組みで成功したことを話をして、コミュニケーションをたくさんとるようにしていく。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・報告書に時間がかかってしまう。行動の分析などをするため、すぐに提供することが難しい。専門士の意見などを取り入れていることもあって時間がかかってしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門士の意見や、分析などに時間をかけている。報告書を作成した後も、様々な視点を持っている人へのチェック作業をして、時には見直し作業をすることもある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問が終わった後に、報告書ではなく、まず訪問時の様子や頑張っていたことをすぐに保護者に伝えるようにする。